



ツツジさん・モクセイさん  
退職後は地域で活動したいと考える、  
まちづくりに興味津々な夫婦。

推進します

## 市民協働のまちづくり

……でも、「市民協働」って何だろう？

**ツツジさん** ねえ、おじいさん。市役所に市民活動推進課が新しくできたそうですよ。「市民協働」のまちづくりを推進するんですって。

**モクセイさん** 「市民協働」？何だか難しそうじゃ。よし、市役所で聞いてみよう。

2人は、市役所西庁舎の市民活動推進課を訪れました。

**職員** こんにちは。

**ツツジさん** こんにちは。あの、「市民協働」って何でしょうか。

**職員** はい。「市民協働」とは、行政・市民・自治会・市民活動団体・事業者などが、信頼関係のもと、公共の利益という共通の目的に向かって共に考え行動することです。

**モクセイさん** なるほど。つまり、地域と行政がより良いまちにするために一緒にがんばるといことか。

**ツツジさん** 私、この前自治会

の側溝清掃活動に参加してきたわ。何か違うのかしら？

**職員** 側溝清掃活動も「市民協働」の一つです。清掃だけでなく、防犯・防災や子育てなど、公益的な活動は行政との協働と言えます。

**モクセイさん** ほう。市民協働はすでに行われているんじゃないかな。

**職員** 近年は、多様化する地域社会の課題に、行政だけでは十分に対応できない場合が多くなっています。

**モクセイさん** 地域の事情は複雑だなあ。わしらにしかできないこともあるぞ。

**職員** そうなんです。そこで、市民がもともと持っている大きな力を発揮して、これらの課題解決に自主的に取り組む市民活動が注目されているのです。

**ツツジさん** まあ、知らなかったわ。

**職員** このように、これまで行政が提供してきた公共サービスを、市民自身やNPOなど



### 「市民協働」で北名古屋市は変わります

#### ①多様な地域ニーズや地域課題への対応

市民活動団体と行政が協働することにより、公平・画一的な従来の行政サービスでは難しかったきめ細やかで柔軟な対応、新しいサービス、有効な取り組みが可能になります。

#### ②社会貢献や自己実現の機会・場所づくり

行政に任せるとはならず、より良いまちづくりのために自らも責任を持って関わりたいという自発的な市民が増えています。また、高齢社会を迎え、今まで培った知識や技能を活かした社会貢献やまちづくりへの関心が高まっています。市民協働は、こうした自主的活動の場となります。

#### ③住民自治型地域社会の構築

かつて市民が行ってきたことや市民ができることを積極的に市民に任せしていくことによって、より進んだ住民自治社会を構築します。また、地域の課題解決を通してまちづくりに携わる市民の絆が強まり、地域社会の総合力を高めます。

#### ④行政経営の効率化

少子高齢化、人口減少社会など自治体を取り巻く社会環境は一段と厳しさを増しており、財政的・人的制約の中にあって、行政は市民ニーズを的確に捉え、効率的・効果的な公共サービスを実施していくことが求められています。市民協働によって、より良い事業やサービスを実現することは、効率的・効果的な行政運営につながります。

の市民活動団体が主体となつて提供する考え方を「新しい公共」と呼んでいます。

**ツツジさん** 「公共」ってみんなが関わることだものね。わたしたちが暮らすまちは、わたしたちで良くしていかなきゃね、おじいさん。

**モクセイさん** そうじゃな。今、自分にできることを考えようといかん。



お問い合わせは、市民活動推進課へ。